

2026 年度 情報理工学域

学生募集要項

一般選抜

出願期間 2026 年 1 月 26 日（月）～ 2 月 4 日（水）

選抜期日 前期日程：2026 年 2 月 25 日（水）

後期日程：2026 年 3 月 12 日（木）

合格発表 前期日程：2026 年 3 月 6 日（金）

後期日程：2026 年 3 月 21 日（土）

一般選抜に関して変更等や不測の事態が生じた場合は、
本学ウェブサイトでお知らせします。



国立大学法人

電気通信大学

The University of Electro-Communications

目 次

2026（令和8）年度入学者選抜における科目「情報Ⅰ」の取り扱いについて	1
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）と入学者選抜の基本方針	2
Ⅰ. 募集人員	5
Ⅱ. 募集方法	6
Ⅲ. 出願資格	6
Ⅳ. 出願手続	7
Ⅴ. 受験票	11
Ⅵ. 障害のある者等の出願	11
Ⅶ. 選抜方法等	12
Ⅷ. 教科・科目に係る個別テスト実施日時	16
Ⅸ. 教科・科目に係る個別テスト検査場	16
X. 合格者発表	16
XI. 追加合格	16
XII. 入学手続	17
XIII. 出願・受験に当たっての注意事項	17
XIV. インターネット出願の流れ	19
XV. 個人情報の取扱いについて	23
XVI. 入学試験の個人成績の開示について	23
XVII. 2025年度入学者選抜実施結果	24
【お問い合わせ先一覧】	26

2026（令和8）年度入学者選抜における科目「情報Ⅰ」の取り扱いについて

現在、我が国のデジタル人材不足は社会的問題とされ、高度な人材育成は急務となっています。

「情報」を研究領域とする本学においても、様々な教育プログラムを実施してまいりましたが、今後の情報化社会を先導する人材を育成するためには、より「情報」に対する高い素養を持った学生を受入れ高度な知識および技術を学んでもらうことが必須と考えています。

「情報」を試験科目として課すことで、多様な学生が入学し本学の教育プログラムの中で切磋琢磨しながら日本社会を牽引するデジタル人材が育成されるものと期待しています。

○大学入学共通テスト ※2025年度入試から実施

大学入学共通テストにおける受験を要する科目については、「情報」を含めた6教科8科目を課します。

○教科・科目に係る個別テスト

【前期日程】 ※2025年度入試から実施

「数学」、「外国語（英語）」の2科目を必須とし、「物理」、「化学」、「情報」については3科目から2科目を選択する科目選択制とします（計4科目）。

【後期日程】 ※変更ありません

これまでのとおり「数学」、「外国語（英語）」、「理科（物理、化学）」のすべての科目を必須とします（計4科目）。

「情報」参考資料

※参考資料の内容については掲載当時のものです。最新の情報は本募集要項及び本学ウェブサイトをご確認ください。

○電気通信大学ウェブサイト

情報理工学域一般選抜前期日程「情報」試作問題、サンプル問題について

https://www.uec.ac.jp/news/admission/2024/20240722_6390.html

このウェブページには以下へのリンクがあります。

- ・「情報」試作問題とサンプル問題の解答例および解説動画



○電気通信大学ウェブサイト

過去の入試問題

<https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/admission/exam.html>

2025年度入試問題(前期日程)に「情報」の過去問題を掲載しています。



入学者受入れの方針（アドミSSION・ポリシー）と入学者選抜の基本方針

電気通信大学は、人類の持続的発展に貢献する知と技の創造と実践を目指し、社会とともに発展を続けてきました。科学・技術の発展を先導し、知識基盤社会を支える高度な人材を育成することは、大学の最も重要な使命です。

この使命のもと、社会的課題の解決に寄与し、人々が心豊かに生き甲斐を持って暮らせる社会の実現に貢献するためには、もの、エネルギー、情報の交換による、「人」、「自然」、「社会」、「人工物」の間の相互作用を正しく理解し、それを通じた価値の創造が不可欠です。

本学は、そのような価値の創造をもたらす科学・技術体系を、広義のコミュニケーションの視点から「総合コミュニケーション科学」と捉え、これに関する教育研究の世界拠点となることを目指します。そして本学は、そのための取り組みを通じて、21世紀の世界に貢献したいと考えます。

1. 入学者受入れの方針（アドミSSION・ポリシー）

【情報理工学域】

「総合コミュニケーション科学」の基盤となる情報、通信、電子、機械、ロボティクス、光科学、量子物性、基礎科学等の情報領域、理工領域はもとより、両者の融合による革新的学際領域において、新しい価値の創造に貢献することがますます期待されています。

電気通信大学では、時代の要請を踏まえ、学生自らが、成長にあわせて段階的・探究的に専門分野を選択し、高度な専門性と総合力を身につける学修者主体の教育を実施します。

情報、融合、理工の各領域において、基礎学力と倫理観を備え、国際性、応用力、実践力を伴う確かな専門基礎力と継続的学修能力を持ち、社会との関わりの中で大きく成長していくことのできる人材を育成します。その過程においては、科学的思考力、俯瞰力、倫理意識、論理的コミュニケーション能力等の涵養を大切にします。また、学士課程と修士課程（博士前期課程）の一貫性も教育課程の大きな特徴であり、学域における学びが、先端的な学問研究へと展開します。

このような教育方針に沿って、以下のような資質・能力・意欲を持った皆さんを、広く国内外から受入れます。

【情報理工学域・求める学生像】

「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる領域に不可欠な自然科学および数学に強い興味と探究心を持ち、その学修およびディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに基づく教育の実現のために必要な基礎学力と論理的思考力・判断力・表現力を有し、多様な人々と協働しながら主体的に学ぼうとする意志の強い皆さんを求めます。

情報、融合、理工、それぞれの領域において、修得した知識と技術を活用して広い視野からグローバルに活躍し、社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

【I類（情報系）】

情報に関わる学問の基礎を広く学びます。情報を対象とする学問は多様であり、その領域は広範です。例えば情報それ自体を取り扱う学問には、情報の本質や実態を追究する分野、表現や加工、活用の技術や手法を開発する分野、また、情報の流通・収集・蓄積に関わる通信ネットワークの分野などがあり、それぞれが独立した学問として発展しています。

一方で情報に関わるすべての学問は相互に影響し合い、情報化社会を支えています。そのため次世代の情報化社会を先導する担い手には、一つの専門分野に軸足を置きつつハード・ソフトの両面を理解し、複数の専門分野にまたがる広い視野を持つことが求められます。I類では、情報に関わる分野全般に共通するコンピュータ、アルゴリズム、プログラムなどを学ぶとともに専門分野の基礎を身につけ、その後は「メディア情報学」、「経営・社会情報学」、「情報数理工学」、「コンピュータサイエンス」、「デザイン思考・データサイエンス」という教育プログラムのいずれかで、専門性を高めます。

【I類（情報系）・求める学生像】

目まぐるしく変化する現代社会における情報形態の多様化、情報量の拡大といった環境の変遷に対応して、「人と人」、「人との」、「人と社会」のコミュニケーションの高度化が、これからの社会の発展に必要な不可欠となっています。情報の生成から、収集、流通、蓄積、加工および活用までを総合的に扱う学問である「情報学」を学び、身につけ、次世代の情報化社会を支える技術の創成を担う科学者・技術者を目指そうとしている人を歓迎します。

【Ⅱ類（融合系）】

新しい科学技術やイノベーションの創出には、理学、情報学、工学、医学などの分野間の融合がとても重要です。

Ⅱ類では、電子情報・通信機器、計測機器、ロボットなどの産業応用をより強く意識したハードウェア技術および人工知能、データサイエンスを含めた制御、さらには情報通信システムや多様化するネットワークのセキュリティに関するソフトウェア技術について、5つの教育プログラム「セキュリティ情報学」、「情報通信工学」、「電子情報学」、「計測・制御システム」、「先端ロボティクス」で広く深く学ぶことができます。また、その過程では、俯瞰力、倫理観、社会性、国際性、論理的コミュニケーション能力を確立し、様々な分野への応用、実践が可能となる専門基礎力と継続的学修能力を涵養します。

【Ⅱ類（融合系）・求める学生像】

情報学と理工学の基礎をなす数学、理科および英語に興味と学力を有し、それらの学修をさらに深めていく意志を持つ人を求めます。また、情報学と理工学やそれらの融合に強い関心を持ち、それらの修得に必要な論理的コミュニケーション能力、主体性、独創性、目的達成力を持つ人を求めます。科学的思考力を支える好奇心、広い意味でのシステムづくりやものづくりへの関心、専門性を高める意志、将来の応用を支える倫理観、社会性を有することも重要です。理学、工学や情報学の基礎となる分野における国内外で開催される科学技術コンテスト等に参加や受賞した人を歓迎します。

【Ⅲ類（理工系）】

理工学の基盤となる物理学、化学などの自然科学や数学を基礎から体系的に学び、その主要な構成分野である「機械システム」、「電子工学」、「光工学」、「物理工学」、「化学生命工学」の中から学生自ら探究的に選択し各分野に進みます。専門教育では、講義だけでなく、演習や実験を通して高度な専門性と実践力・総合力を養います。

また、広く理工学分野の教養を育みながら、科学技術の発展と自然環境や国際社会との調和を実践できる倫理観および社会性・国際性を養います。その過程で、自身の考えを他者と共有するための論理的コミュニケーション能力も養います。

【Ⅲ類（理工系）・求める学生像】

理工学の基盤となる自然科学や数学に強い興味と探究心を持ち、その学修のために必要な基礎学力と論理的思考力を有し、主体的に学ぼうとする意志の強い人を求めます。また、読解力や文章力、口頭表現力など基本的なコミュニケーション能力を有することも重要です。自然環境や国際社会に関心が高く、広い視野からグローバルに活躍し、社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

【先端工学基礎課程（夜間主コース）】

社会人および夜間の修学を必要とする人に対して「総合コミュニケーション科学」に関わる科学・技術に必要な専門教育の機会を提供するために、夜間主コースを設置しています。産業界における技術的課題を読み解き解決するために必要な基礎力および応用力を身につけた情報学や理工学の専門的職業人を育成します。

また、実務で必要となる技術者倫理や知財・特許管理を学ぶとともに、国際的に通用する論理的コミュニケーション能力の基礎を養います。

【先端工学基礎課程（夜間主コース）・求める学生像】

自然科学および数学に関する知識と技術の修得に努め、技術革新や産業構造の変化に対応しつつ広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人を求めます。

《Ⅰ類（情報系）、Ⅱ類（融合系）、Ⅲ類（理工系）、先端工学基礎課程共通》

入学までの段階で修得が望ましい教科内容と水準

- 1) 数学は、基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を論理的に考察し数学的に処理する能力を有していること、特に、数学Ⅲまでの履修が望ましく、数学Ⅲまでの微積分の基礎知識を使って、様々な関数のグラフを描いたり、速度・加速度や簡単な図形の面積や体積を計算できること。さらに、複素数平面の基礎的事項を理解していること。
- 2) 理科は、出来るだけ多くの科目に興味を持ち、正しい自然観・宇宙観が育まれていること、特に、物理基礎、化学基礎に加えて物理、化学の履修が望ましく、物理の分野では、力学、電磁気学、熱、波動などに関連する現象を論理的かつ数理的に捉えてそれを説明でき、化学の分野では、化学結合の概念や物質の構造及び性質を理解し、化学の成果が日常生活の様々なところで役立っていることを認識し説明できること。
- 3) 情報は、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせて問題の発見・解決を行う能力を有していること、特に情報Ⅰで学ぶ基礎知識を理解しており、多様な問題に応用できること。さらに、目的に応じたモデルやアルゴリズムについて論理的に思考し、プログラミングによる問題解決を行えること。
- 4) 英語は、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」を総合的に活用したコミュニケーション能力を有し、さらに、基本的な読解力、平易な英文を辞書なしで読み進んでいくことのできる語彙力・文法力や、あるトピックを一つのパラグラフ程度にまとめることのできる英作文能力を有していること。
- 5) 国語は、言葉を通して的確に理解し、論理的に考え、効果的に表現し伝え合う能力を有すること、特に、他者の考え方についての理解力、自分の考え方を相手に伝えられる文章力と口頭表現力を有すること。
- 6) 他の教科・科目については基礎レベルの知識・理解を有すること。

注：水準はあくまでも高等学校における学習の目安であり、履修の有無でもって合否判定するものではありません。

2. 入学者選抜の基本方針

入学者の受入れに際しては、高等学校段階における学びの成果・実績の評価も含め、多様な選抜を実施し、学力の三要素を踏まえた多面的・総合的な評価を推進します。一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、総合型選抜（夜間主コース）、私費外国人留学生選抜及び特別編入学の選抜方法に応じて、大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト、総合問題試験、面接試験、基礎学力検査（CBT）、プレゼンテーション、調査書及びその他の提出書類のいずれかを組み合わせて、本学域での学修において求められる資質、能力、学力等について総合的に判断し、入学者の選抜を行います。

1) 一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程及び後期日程の募集は、類別に募集します。

選抜は、大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト及び調査書および科学系コンテスト等での受賞歴を示す書類を総合して行います。

大学入学共通テストは、高等学校での学びにおける広く基礎的な学力を測るため6教科8科目を課し、教科・科目に係る個別テストは、情報・理工学分野を学ぶために必要な学力「数学、理科（物理・化学）、情報」、及び国際性を備えた人材を育成するために必要な語学力「英語」を入試科目として課します。解答は記述式により、解答のみならずその解答に至る思考・判断の過程及び表現力も含めて評価します。

上記のとおり、本学での学修に必要な知識・技能、およびこれを踏まえた思考力・判断力・表現力に重点を置いて評価しますが、あわせて主体性等（「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）の評価も導入します。具体的には、科学系コンテスト等での受賞歴をその評価に活用します。内容の確認・評価は、調査書の記載と賞状等の写しによって行い、合否ラインの志願者の合否判定を行う際に活用します。

2026年度一般選抜による学域学生を次のとおり募集します。

I. 募集人員

(単位：名)

類・課程 2年次後学期からの専門教育プログラム	募集 人員	募集人員の内訳				
		一般選抜		学 校 推 薦 型 選 抜	総 合 型 選 抜	私 費 外国人 留学生 選 抜
		前期 日程	後期 日程			
I 類(情報系) メディア情報学プログラム 経営・社会情報学プログラム 情報数理工学プログラム コンピュータサイエンスプログラム デザイン思考・データサイエンスプログラム	255	126	96	6 5 5 5 5 (※)	7	若干名
II 類(融合系) セキュリティ情報学プログラム 情報通信工学プログラム 電子情報学プログラム 計測・制御システムプログラム 先端ロボティクスプログラム	235	114	89	4 6 5 5 5	7	若干名
III 類(理工系) 機械システムプログラム 電子工学プログラム 光工学プログラム 物理工学プログラム 化学生命工学プログラム	230	114	85	5 5 5 5 4	7	若干名
合 計	720	354	270	75	21	若干名
先端工学基礎課程(夜間主コース)	30	－	－	－	30	－
総 合 計	750	354	270	75	51	若干名

(※) I 類(情報系)の学校推薦型選抜における「デザイン思考・データサイエンスプログラム」の募集については、女子を対象とします。

- (注1) 一般選抜について、前期日程、後期日程とも類別による募集とします。なお、両日程とも教科・科目に係る個別テストによる優先合格者枠があります。詳細については、「6. 合格者の決定」を参照してください。
- (注2) 学校推薦型選抜については、各類各専門教育プログラム別に募集します。
- (注3) I 類(情報系)、II 類(融合系)、III 類(理工系)で実施する総合型選抜については、各類別に募集します。
- (注4) 私費外国人留学生選抜は、類別による募集とし、一般選抜前期日程と同時期に実施します。募集人員(若干名)は、前期日程の募集人員に含まれます。
- (注5) 学校推薦型選抜の入学手続き者が、募集人員に満たない場合は、その不足した人員を後期日程の募集人員に加えます。
- (注6) I 類(情報系)、II 類(融合系)、III 類(理工系)で実施する総合型選抜の入学手続き者が、募集人員に満たない場合は、その不足した人員を前期日程の募集人員に加えます。
- (注7) 先端工学基礎課程(夜間主コース)について、授業は、平日の17時50分から21時までと、土曜日の9時から17時45分までに開講されます(この時間帯のすべてに授業があるわけではありません)。また、昼間の3つの類の一部の授業を受けることもできます。

Ⅱ. 募集方法

1. 試験実施方法・日程

本学は、「分離分割方式」(前期日程・後期日程)により、教科・科目に係る個別テストを実施します。

(注) 「前期日程」の大学・学部から2つ以上、「後期日程」の大学・学部から2つ以上を選んで出願することはできません。したがって、「前期－後期」の併願は認められますが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められません。

2. 類志望のしかた

前期日程、後期日程とも類別による募集とし、それぞれ第2志望まで類の志望を認めます。

Ⅲ. 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、本学の指定する令和8年度大学入学共通テストの「受験を要する教科・科目」を受験した者

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2026年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の(1)から(6)までのいずれかに該当する者及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの(昭和56年文部省告示第153号)
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学検定に合格した者を含む。)及び2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達している者
 - (6) 個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達している者

(注1) 本学の指定する令和8年度大学入学共通テストの「受験を要する教科・科目」を受験していない者は出願できませんので、志願者自身で受験科目をチェックして、出願資格を満たしていることを必ず確認してください。

(注2) 出願受付後、本学の指定する令和8年度大学入学共通テストの「受験を要する教科・科目」を受験していないことが判明した場合は、教科・科目に係る個別テスト(前期日程・後期日程)は受験できません。

(注3) 大学入学共通テスト成績の過年度利用については、本学では実施しません。

(注4) 出願資格3の(6)により出願を希望する者は、あらかじめ入学資格認定審査を行いますので、**2026年1月23日(金)**までに入試課に申請してください。

IV. 出願手続

1. 出願方法

インターネット出願により実施します。

(1) 事前準備

パソコン等の準備	インターネット出願は、次の環境で行なってください。 <ブラウザ> ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 ・ブラウザのタブ機能を使用して複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作はしないでください。 ・スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は、閲覧等は可能ですが推奨環境ではありませんので、一部の端末からは画面が正常に表示されない場合があります。また、印刷をするための印刷機能を必要としますので、パソコンからの利用を推奨します。 出願申込受付後の提出書類はPDFファイルで表示されます。 ・PDFで文書をご覧いただくには、アドビシステム社のAdobe Readerが必要です（無償）。ご利用のパソコンにAdobe Readerがインストールされていない場合は、最新版をインストールしてください。
メールアドレスの用意	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話のメールアドレスも利用可能ですが、「入学志願票」等をプリントアウトするため、パソコンで利用できるメールアドレスを推奨しています。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるよう設定を追加してください。 @e-apply.jp
志願者本人写真（データ）の用意	出願登録にあたって、顔写真データ（JPG、PNG、BMP、GIF。10MBまで）が必要です。写真は受験当日の本人確認に使用するため、出願前3ヶ月以内に撮影されたもの・上半身・脱帽・正面向きかつ鮮明に映っているカラー写真データをご準備ください。また、写真の補正等を行わないでください。なお、出願サイト上でトリミング（サイズ調整等）が可能です。
その他必要書類の用意 (2. 出願書類等参照)	高等学校等が発行する「調査書」、大学入学共通テストの電子出願システムから印刷する「成績請求チケット」等、本学のインターネット出願登録サイトから印刷する様式以外の紙媒体の書類を、出願期間に間に合うようにあらかじめ用意してください。
角形2号封筒の用意	必要書類提出のために、市販の角形2号封筒（横24cm×縦33.2cm）を用意してください。前期日程・後期日程の両方に出願する場合は、それぞれにつき1枚ずつ用意してください。
様式印刷の用意 (プリンタ、用紙等)	様式類は、A4サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので、プリンタ及び印刷用紙（普通紙、PPC用紙、OA用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、学校、公共施設やコンビニエンスストア等の印刷サービスを利用して印刷しても構いませんが、個人情報の取り扱いには充分注意してください。

(2) インターネット出願の手順

次の手順に従って出願を行なってください。インターネット出願だけでは出願は完了せず、全ての書類を出願期限までに郵送にて提出する必要があるため、注意してください。

出願期間内に到着した出願書類に不備が無く、かつ出願資格を有することが確認された時点で、出願手続きが完了します。

詳細については「XIV. インターネット出願の流れ」を参照してください。

手順①	インターネット 出願登録	本学ウェブサイトからインターネット出願登録サイトにアクセスし、必要な情報を入力してください。（ https://e-apply.jp/ds/uec/ ）
-----	-----------------	---



手順②	入学検定料（17,000円）の支払 希望者のみ、成績開示手数料（1,000円）の支払	インターネット出願登録サイトで選択・入力した支払方法（クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、ペイジー）により、支払手続きを行ってください。出願登録完了から、4日以内に支払う必要があります。前期日程と後期日程の両方に出席する場合は、それぞれの入学検定料を支払ってください。また、成績開示を希望する場合は、入学検定料と併せて成績開示手数料も支払ってください。成績開示の詳細についてはP. 23 XVI. 入学試験の個人成績の開示についてを参照してください。支払時に別途必要な事務手数料は志願者負担となります。 なお、期限内に支払手続きが行われなかった場合、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。 ※風水害等により被災された方に対して、検定料の免除措置を行う場合があります。次のウェブサイトにも順次お知らせを掲載しますので、免除を希望される方は、必ず出願前に入試課までご連絡ください。 入試情報ページ(https://www.uec.ac.jp/news/admission/) 注：支払済みの検定料は「3. 出願に当たっての留意事項」(6)記載の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
-----	---	--



手順③	出願書類等の印刷	本学のインターネット出願登録サイトから必要書類を印刷し、入学志願票に、大学入学共通テストの電子出願システムから印刷した大学入学共通テスト【成績請求チケット】を切り取り、貼付してください。なお、入学志願票右下のバーコードが表示されるよう印刷して下さい。 （※ 出願書類は、入学検定料を支払わないと印刷できません。）
-----	----------	--



手順④	出願書類等の郵送	本学のインターネット出願登録サイトから印刷した必要書類と、他の全ての必要書類を出願期間内に本学へ届くよう郵送してください。 （2026年2月4日（水）必着）
-----	----------	--

2. 出願書類等

出願に必要な書類等は下表のとおりです。「1(2)インターネット出願」の手順②(入学検定料の支払)完了後、必要書類を封筒に入れ、出願書類チェック欄にチェックのうえ、出願期間内(必着)に簡易書留速達で郵送してください。

(1) 本学のインターネット出願登録サイトから印刷するもの

入 学 志 願 票	本学のインターネット出願登録サイトからA4サイズでカラー印刷し、印字されている内容に誤りがないか確認のうえ、提出してください。なお、入学志願票は入学検定料等の支払い及び顔写真のアップロードが完了しないと印刷できません。 また、受験番号欄及び「調査書」横の欄は空白のまま提出してください。
写 真 票	本学のインターネット出願登録サイトからA4サイズでカラー印刷してください。(入学志願票と同時に印刷できます。) なお、白黒印刷・不鮮明な画像の使用・印刷した写真票に直接写真を貼り付ける等は行わないようにしてください。 また、受験番号欄は空白のまま提出してください。
封 筒 貼 付 用 宛 名 ラ ベ ル	本学のインターネット出願登録サイトからA4サイズでカラー印刷し、印字されている内容に誤りがないか確認のうえ、郵送用の封筒に貼り付けてください。封筒は市販の角形2号封筒(横24cm×縦33.2cm。A4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用し、「簡易書留速達」で郵送してください。

(2) その他必要な書類

大学入学共通テスト 成績請求チケット	本学では「チケット方式」を採用しておりますので、大学入学共通テスト成績請求チケット(大学入学共通テスト出願サイトから印刷したもの)について、前期日程に出願する者は「国公立前期日程用」を、後期日程に出願する者は「国公立後期日程用」を、入学志願票の所定の枠内にのり付けしてください。 なお、成績請求チケットの発行方法は令和8年度大学入学共通テスト受験案内を参照してください。 成績請求チケット発行後に出願手続きを取り消す場合は、メールにより(open-camp@office.uec.ac.jp)まで連絡してください。なお、メールの件名は「出願取り消し(氏名・共通テスト受験番号)」としてください。
調 査 書	① 出願資格1, 2及び3の(2)によって出願する者は、文部科学省で定めた様式により、出身学校長が作成のうえ、厳封されたものを提出してください。 ② 出願資格3の(5)によって出願する者は、その<u>合格(見込)成績証明書(厳封されたもの)</u>をもって調査書に代えます。なお、成績証明書に免除の科目がある者は、学校長が発行した当該科目についての成績証明書や、資格試験等の成績証明書等を併せて提出してください(厳封されていること)。 ③ 出願資格3の(6)個別入学資格審査により本学への出願資格の認定を受けた者は、あらかじめ本学が発行した審査結果通知書を提出してください。 ④ 上記①～③以外により出願する者は、出願資格を有することの証明書及び成績証明書をもってこれに代えます。 ⑤ やむを得ない事情により、調査書を提出することができない場合は次によることとします。 指導要録の保存期間の経過及び廃校、被災その他の事情により、出身学校長の調査書が得られない場合は、<u>(ア)卒業(見込)証明書に加えて(イ)単位修得証明書又は成績通信簿の写し等の志願者が提出できる書類</u>をもって調査書に代えます。なお、(イ)の書類を提出できない場合は、(ア)及び出身学校長が作成したこの内容を証明できる書類を提出してください。
そ の 他 の 証 明 書	- 主体性等の評価に、科学系コンテスト等での受賞歴(高校在籍以降のもの)を活用しますので、賞状等をお持ちの方は、写しを提出してください。 - 転校等により複数の高校に在籍した者は、すべての高校の成績がわかるもの(成績証明書など)を提出してください。 - 日本語又は英語以外の言語で作成された証明書等は、日本語又は英語の訳文を添付してください(志願者自身で作成したもので可)。

3. 出願に当たっての留意事項

- (1) 出願しようとする者は、インターネットでの入力および入学検定料の支払いを行なっただけでは出願手続完了になりませんので、「2. 出願書類等」の書類を一括取りそろえ、出願登録完了画面から印刷した「封筒貼付用宛名ラベル」を白色のA4用紙にカラー印刷し、用意した市販の角形2号封筒（横24cm×縦33.2cm）の表(宛名)面に貼り付け、**簡易書留速達郵便で出願期間内に必着するよう郵送してください。**郵送以外は受け付けませんので注意してください。なお、前期日程、後期日程の両方に出願する場合は、それぞれに出願書類を作成してください。
- (2) 出願書類については、出願書類チェック欄にて出願書類が全て揃っているか確認したのち、提出してください。
- (3) 国公立大学(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の学校推薦型選抜、総合型選抜に合格し、入学手続きを完了した者は、本学を受験しても合格者となり得ません。ただし、入学辞退が当該大学で許可された場合を除きます。
- (4) 他の大学に在学中の者は、在籍したまま受験することができます。ただし、入学手続時又は2026年3月末日までに当該大学の退学証明書を必ず提出してください。
- (5) 本学の「前期日程」に合格し、**2026年3月15日(日)までに入学手続を行った者は、「後期日程」の大学を受験しても、その合格者とはなりません。**
- (6) 支払済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - (i) 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
 - (ii) 検定料を振り込んだが出願書類が受理されなかった場合
 - (iii) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
 - (iv) 出願受付後、本学の指定する令和8年度大学入学共通テストの「受験を要する教科・科目」を受験していないことが判明した場合(この場合、納入した検定料の額のうち、13,000円を返還)
 - (v) 第1段階選抜の結果、不合格となった場合(13,000円を返還)

(注1) 返還にともなう払込手数料は志願者本人の負担となります。

(注2) 返還の手続等については、(ii)(iv)(v)は入試課から志願者本人に連絡します。

(i)(iii)は、次のウェブサイトを参照の上、「納入済検定料返還請求書」を作成し、本学財務課出納係へ、2026年2月9日(月)までに連絡してください。

・検定料の返還についてのページ

http://zaimu.office.uec.ac.jp/www/zaimu/kenteiryouthennkan/kenteiryouthennkann_top.html



- (7) 出願書類記入事項及び提出書類に不備があるものは受理しません。
- (8) 出願書類の受理後は、出願事項の変更及び出願書類の返還は認めません。
- (9) 出願書類に関して不明な点があれば、入試課へ問い合わせください(お問い合わせ先一覧参照)。

インターネット出願登録サイトの操作方法・検定料払込方法等に関して不明な点があれば、次まで問い合わせください。

株式会社キャリアタス「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
電話 0120-202-079 (出願期間中は24時間対応)

4. よくあるご質問

- ① 写真票は点線で切り取って提出するのですか。
→はい、切り取ってご提出ください。ただし、切り取らずに提出してしまった場合はそのまま問題ありません。
- ② 前期日程、後期日程の両方に出願する場合、調査書は2通必要ですか。

→調査書は、前期日程用と後期日程用の2通を送付してください。

- ③ 志願票や写真票の受験番号欄には何を記入したらよいですか。

→出願受付の際に本学が使用する欄ですので、空白のまま提出してください。

- ④ 本学のインターネット出願登録サイトへの入力を誤ってしまった・変更したい。

→電気通信大学入試課までご連絡ください。連絡先は最終ページの【お問い合わせ先一覧】に記載のとおりです。なお、書類送付後に入力内容の変更はできません。

5. 出願期間

前期日程及び後期日程とも次の期間とします。

事項	期間
インターネット入力および入学検定料の支払い	2026年1月23日（金）10時00分～2月4日（水）17時00分
出願期間（出願書類等の郵送）	2026年1月26日（月）～2月4日（水）（必着）

〔入試課窓口への持参は認めないので、必ず簡易書留速達郵便により2月4日(水)必着のこと〕

V. 受験票

1. 出願書類が不備なく受理された志願者は、本学のインターネット出願登録サイトから受験票のダウンロードが可能になります。本学からの受験票の送付はありませんので、ご自身で**受験票PDFを白色のA4用紙（普通紙，PPC用紙，OA用紙，コピー用紙等）でカラー印刷**のうえ、試験当日に必ず持参してください。併せて、「受験者心得」のダウンロードも可能になります。

【受験票の印刷開始】

前期日程：2026年2月13日（金）午前10時00分～（時間は前後する場合があります。）

後期日程：2026年2月27日（金）午前10時00分～（時間は前後する場合があります。）

なお、後期日程に出願した受験者で第1段階選抜の結果、不合格となった場合は登録メールアドレスに通知が届きます。また、「不合格通知書」及び「納入済検定料返還請求書」をインターネット出願登録サイトにアップロードします。

2. 試験当日は、本学のインターネット出願登録サイトから印刷した「電気通信大学受験票」を必ず持参してください。

VI. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な措置及び入学後修学上特別な配慮を必要とする者は、**2025年12月22日(月)**までに、入試課に相談してください。ただし、期限について、緊急の場合はこの限りではありません。

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、特別措置による受験ができなくなることもありますので、なるべく早く相談してください。

VII. 選抜方法等

選抜は、大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト及び調査書(高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者等は、その成績証明書等)を総合して行います。

1. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 域 名		受験を要する教科・科目	
情報理工学域	前期日程	国語	『国語』
		地理歴史	『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合，地理探究』
		公民	『公共，倫理』，『公共，政治・経済』
	後期日程	数学	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』
		理科	(『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から2)
		外国語	(『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』， 『中国語』，『韓国語』 から1)
		情報	『情報Ⅰ』
(計 6教科8科目)			

- (注1) 地理歴史・公民について、2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用います。なお、第1解答科目で本学が指定していない科目を受験した場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定する科目を受験した場合でも、出願資格はありません。
- (注2) 外国語『英語』は、「リーディング」と「リスニング」を利用します。なお、「リーディング」，「リスニング」のどちらか一方しか受験していない場合は、出願資格はありません(リスニングを免除された者を除く。)
- (注3) 各教科の配点については、「5. 配点」を参照してください。

2. 第1段階選抜について

前期日程では、第1段階選抜は行わない予定です。

後期日程については、入学志願者が募集人員の約8倍を超えた場合に、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の総得点の高得点順に第1段階選抜を行うことがあります。

なお、第1段階選抜を行なった結果、不合格となった場合は登録メールアドレスに通知が届きます。また、「不合格通知書」及び「納入済検定料返還請求書」をインターネット出願ページにアップロードします。

3. 教科・科目に係る個別テスト

教科・科目に係る個別テストは、次の教科について高等学校卒業程度で出題します。

前期日程

教科	科目	検査時間	内 容
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ 数学A，数学B，数学C	120分	- 次の範囲から出題します。 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A：すべての範囲 数学B：「数列」 数学C：「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」 - 数学に関する基礎的な知識と能力を問う記述式の問題を出題します。 なお，問題の理解，思考過程，記述の論理性及び計算力についても採点・評価します。
理 科	物理(物理基礎，物理) 化学(化学基礎，化学)	120分	- 物理，化学，情報の3科目から2科目選択とします(試験当日に選択)。 - 次の範囲から出題します。 物理基礎：すべての範囲 物 理：すべての範囲 物理に関する基礎的な知識及びそれを活用して物理現象を数理的に，あるいはグラフなどを用いて図式的に解析する能力を問う問題を出題します。 なお，解答を導くまでの過程及び解答を的確な日本語で表現できているかについても採点・評価します。 - 化学基礎：すべての範囲 化 学：すべての範囲 化学に関する基礎的な知識及びそれに基づく思考力を問う問題を出題します。 なお，解答を導くまでの過程及び解答を的確な日本語で表現できているかについても採点・評価します。
情 報	情報Ⅰ		情 報 Ⅰ：すべての範囲 情報に関する基礎的な知識と思考力を問う問題を出題します。 特に，「コンピュータとプログラミング」の分野，情報技術やデータを活用するための論理的思考力を中心に出題・評価します。
外 国 語	英語(英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ)	90分	- 英語を使用する能力が身に付いているかを判断するために数種類の問題を出題します。 (1) 比較的平易な英語で書かれた長文を読み，英語による設問に答える問題では，日本語を介さずに内容把握及び設問の処理が素早くできる基礎読解力が培われているかを採点・評価します。 (2) 英文を要約させる問題では，比較的難度の高い英文を理解し，日本語で論理的に表現する能力を採点・評価します。 (3) 英語による表現能力を問う問題については，簡明な英文を書く能力を採点・評価します。

教科	科目	検査時間	内 容
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ 数学A，数学B，数学C	150分	・ 次の範囲から出題します。 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A：すべての範囲 数学B：「数列」 数学C：「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」 ・ 数学に関する基礎的な知識と能力を問う記述式の問題を出題します。 なお，問題の理解，思考過程，記述の論理性及び計算力についても採点・評価します。
理 科	物理(物理基礎，物理) 化学(化学基礎，化学)	120分	・ 物理，化学の2科目を必須とします。 ・ 次の範囲から出題します。 物理基礎：すべての範囲 物 理：すべての範囲 物理に関する基礎的な知識及びそれを活用して物理現象を数理的に，あるいはグラフなどを用いて図式的に解析する能力を問う問題を出題します。 なお，解答を導くまでの過程及び解答を的確な日本語で表現できているかについても採点・評価します。 - 化学基礎：すべての範囲 化 学：すべての範囲 化学に関する基礎的な知識及びそれに基づく思考力を問う問題を出題します。 なお，解答を導くまでの過程及び解答を的確な日本語で表現できているかについても採点・評価します。
外 国 語	英語(英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ)	90分	・ 英語を使用する能力が身に付いているかを判断するために数種類の問題を出題します。 (1) 比較的平易な英語で書かれた長文を読み，英語による設問に答える問題では，日本語を介さずに内容把握及び設問の処理が素早くできる基礎読解力が培われているかを採点・評価します。 (2) 英文を要約させる問題では，比較的難度の高い英文を理解し，日本語で論理的に表現する能力を採点・評価します。 (3) 英語による表現能力を問う問題については，簡明な英文を書く能力を採点・評価します。

5. 配点

区 分 \ 教 科		国 語	地理歴史 公 民	数 学	理 科	情 報	外国語	合 計
前期日程	大学入学共通テスト	100	50	100	100	50	100	500
	教科・科目に係る個別テスト	—	—	200	200※		100	500
後期日程	大学入学共通テスト	50	50	50	100	50	50	350
	教科・科目に係る個別テスト	—	—	300	200	—	100	600

※前期日程では物理、化学、情報の3科目から2科目選択

- (注1) 大学入学共通テストの外国語のうち「英語」の配点については、リーディング 100 点を 1.5 倍(150 点満点)に、リスニング 100 点を 0.5 倍(50 点満点)にそれぞれ換算し合計 200 点満点とします。なお、英語以外の科目を受験した者の配点は、筆記試験 200 点満点とします。また、英語のリスニングを免除された者の配点については、リーディング 100 点満点とします。
- (注2) 前期日程の大学入学共通テストの配点は、それぞれの教科・科目の配点を 1/2 倍します。ただし、英語のリスニングを免除された者は上記(注1)の配点とします。
- (注3) 後期日程の大学入学共通テストの配点は、それぞれの教科・科目の配点を次のとおり換算します。国語 1/4 倍、地理歴史、公民 1/2 倍、数学 1/4 倍、理科 1/2 倍、情報 1/2 倍、外国語の「英語」については、リーディングとリスニングの合計点を 1/4 倍、英語以外の科目を受験した者は 1/4 倍、英語のリスニングを免除された者については 1/2 倍。
- (注4) 大学入学共通テストの数学及び理科の配点は、前期日程については、それぞれ 2 科目の合計点を 1/2 倍、後期日程については数学 2 科目の合計点を 1/4 倍、理科 2 科目の合計点を 1/2 倍します。
- (注5) 前期日程の教科・科目に係る個別テストの理科・情報の配点は、物理、化学、情報から 2 科目を選択し、計 200 点(各 100 点)満点とします。
- (注6) 後期日程の教科・科目に係る個別テストの理科の配点は、物理 120 点、化学 80 点、計 200 点満点とします。

6. 合格者の決定

指定された教科・科目の個別テストをすべて受験した者に対して、次のとおり合格者を決定します。

- ① まず、教科・科目に係る個別テストの得点により学域全体での成績順位をつけ、その順位が高い者から順に、
 - ・前期日程では45人以内
 - ・後期日程では30人以内
 を、第1志望の類において優先的に合格とします。
- ② 次に、①で合格とならなかった者については、総得点〔大学入学共通テストの得点(換算点)と、教科・科目に係る個別テストの得点との合計〕により学域全体での成績順位をつけ、各類所定の合格者数を満たすまで、成績順位、類の志望順位に基づき、合格者とその類を決定していきます。
 - (注1) 前期日程で合格し入学手続きを行った者が、後期日程を受験した場合には、後期日程の合格者選考の対象から除外します。
 - (注2) 成績順位がより上位であっても、志望した類が既に所定の合格者数を満たしている場合には、不合格となります。
 - (注3) 合否ライン上にある受験者に対しては、調査書の記載や賞状等の写しを用いて主体性等の評価に活用し、合否を決定します。

VIII. 教科・科目に係る個別テスト実施日時

1. 前期日程

検 査 日 時	9時30分～ 11時30分	休憩 (90分)	13時00分～ 15時00分	休憩 (80分)	16時20分～ 17時50分
2026年2月25日(水)	数 学 (120分)		物 理 化 学 情 報 (120分)		外国語 (90分)

2. 後期日程

検 査 日 時	9時30分～ 12時00分	休憩 (90分)	13時30分～ 15時30分	休憩 (60分)	16時30分～ 18時00分
2026年3月12日(木)	数 学 (150分)		理 科 (120分)		外国語 (90分)

IX. 教科・科目に係る個別テスト試験場

教科・科目に係る個別テストは、本学構内で行います。

X. 合格者発表

合格者の発表は、本学のウェブサイト(<https://www.uec.ac.jp/>)において発表日も含めて7日間掲載する予定です。合格者には合格通知書及び入学手続書類を発表当日に発送します。

試 験 区 分	発 表 日 時(揭示)
前期日程	2026年3月 6日 (金)10時00分
後期日程	2026年3月21日 (土)10時00分

(注)電話、電子メール等による可否の問い合わせには一切応じません。

XI. 追加合格

入学手続者が募集人員に満たない場合には、合格者の追加を行うことがあります。

追加合格者については、**2026年3月28日(土)に連絡**します。出願時に入力いただいた電話番号に連絡するため、16時以降は連絡の取れるようにしてください。

なお、合格者の追加を行うか否かについては、本学のウェブサイトにおいて発表します。

Ⅱ. 入学手続

合格者は、「入学手続期間」に郵送により入学手続を行ってください。
なお、入学手続の詳細は、合格通知時に通知します。

1. 入学手続期限

(1) 前期日程

2026年3月15日(日)(必着)までに必要書類一式を簡易書留郵便で郵送してください。

(2) 後期日程

2026年3月27日(金)(必着)までに必要書類一式を簡易書留郵便で郵送してください。

(注) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。

2. 入学手続に必要なもの

(1) 大学入学共通テストの電子出願システムから印刷した「国公立大学入学確認票」

(2) 納入金

入学料	282,000円
授業料	
(前学期分)	321,480円 (年額 642,960円)
計	603,480円

(注1) 入学料・授業料の納入方法、及びその他の提出書類等については別途通知します。

(注2) 納入金の金額は、改定されることがあります。

3. 入学料・授業料について

(1) 納入された入学料は返還しません。

(2) 授業料の年額は、642,960円であり、各期(前学期・後学期)の納入額は年額の1/2の金額(321,480円)です。 なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 入学手続完了者が**2026年3月31日(火)17時**までに入学を辞退した場合には、納入した者の申し出により当該授業料相当額を後日返還します。

4. 入学手続に当たっての留意事項

(1) **1つの国公立大学**(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)で**入学手続を完了した者は、他の国公立大学**(「欠員補充第2次募集」を行う大学等。なお、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)へ**入学手続を行うことはできません**。ただし、入学辞退が当該大学で許可された場合を除きます。

(2) 追加合格者については、別途本学が指定する日までに、上記要領に準じて速やかに入学手続を行ってください。

Ⅲ. 出願・受験に当たっての注意事項

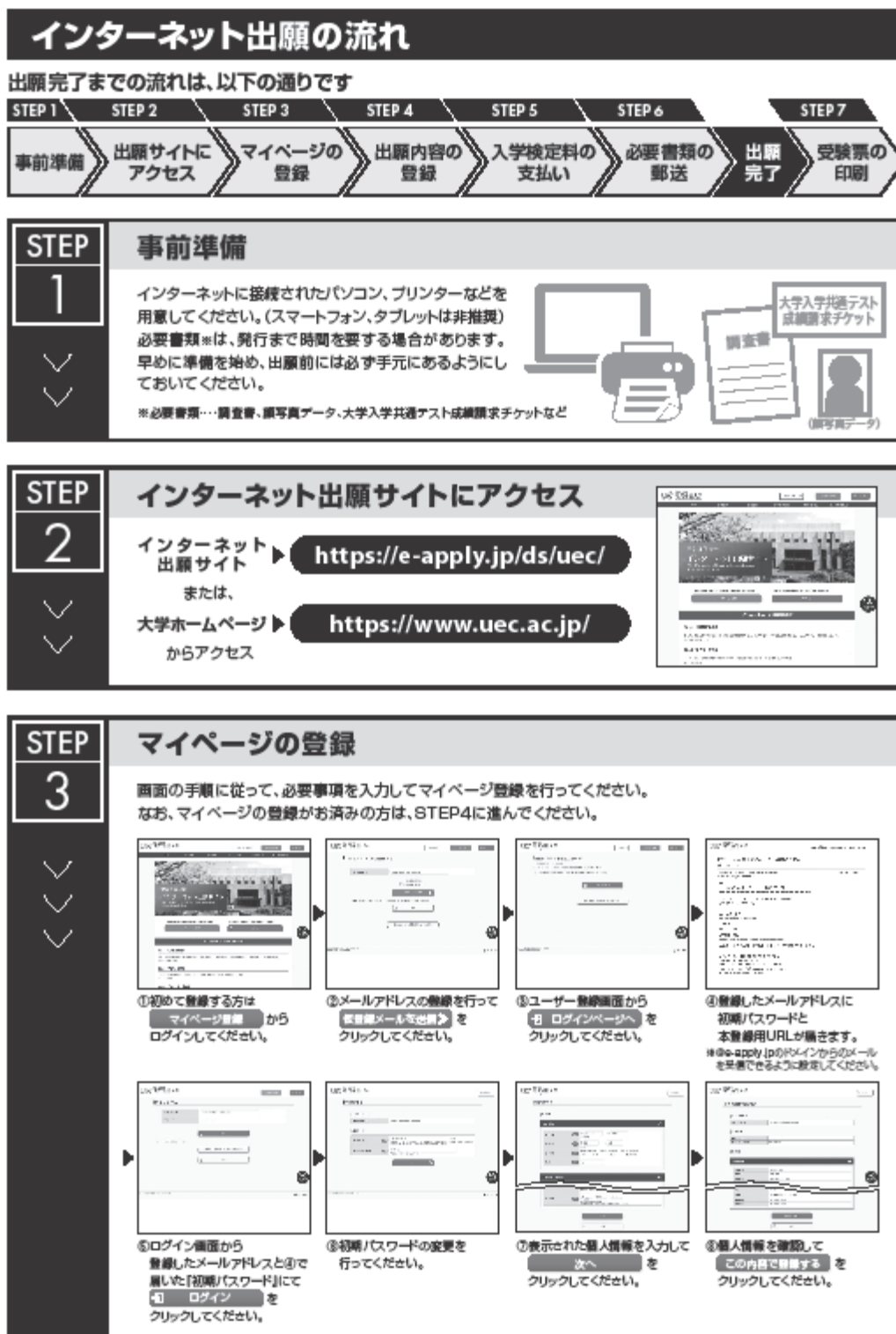
1. 大学入学共通テストにおいて本学が指定した教科・科目を受験していない者は、出願できません。また、本学の教科・科目に係る個別テスト(前期日程・後期日程)において指定した教科・科目を指示どおりに受験しなかった者は、合格者とはなりません(選抜の対象とはなりません)ので、注意してください(「Ⅶ. 選抜方法等」参照)。

なお、出願受付後、本学の指定する令和8年度大学入学共通テスト試験の「受験を要する教科・科目」を受験していないことが判明した場合は、本学の教科・科目に係る個別テスト(前期日程・後期日程)は受験できません。この場合、支払った検定料の額のうち、13,000円を返還します。

なお、返還にともなう振込手数料は志願者本人の負担となります。

2. 出願書類に記載した事項の変更は認めません。
3. 出願書類に虚偽の記載をした者に対しては、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
4. 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高校学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先国公立大学に送達されますので、ご了承ください。
5. 入学試験に関する照会は、入試課へご連絡ください。

XV. インターネット出願の流れ





⑧登録完了となります。
「マイページへ」を
クリックしてください。

⑨上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望類の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力※



⑥出願内容の確認
「志望票(サンプル)」ボタンを
クリックすると志望票が確認できます。



⑦申込登録完了
「引続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンク ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

※成績開示申請される方は、手順⑤の個人情報入力時、
成績開示の申請項目において「希望する」を必ず選択
してください。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブンイレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)													
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
検定番号 メモ(6桁)										

収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1
----------------	---	---	---	---	---

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送付されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

ミニストップ



マルデコピー機

ファミリーマート



セコマート

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

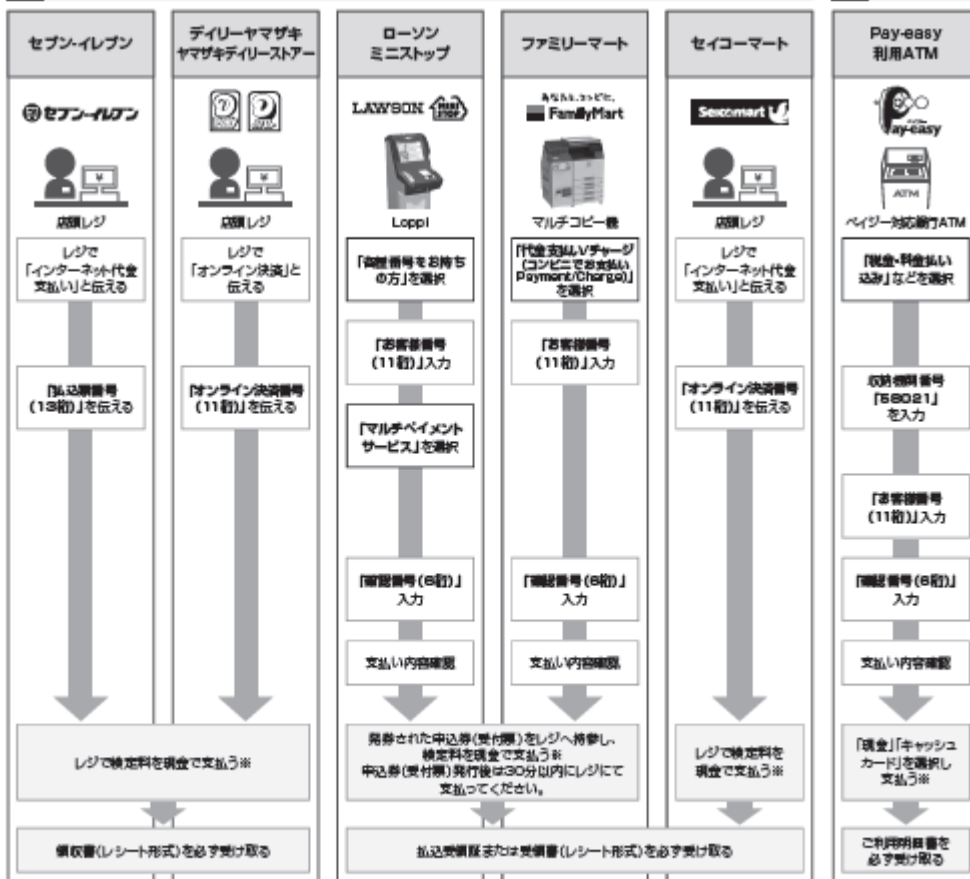
4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。



3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

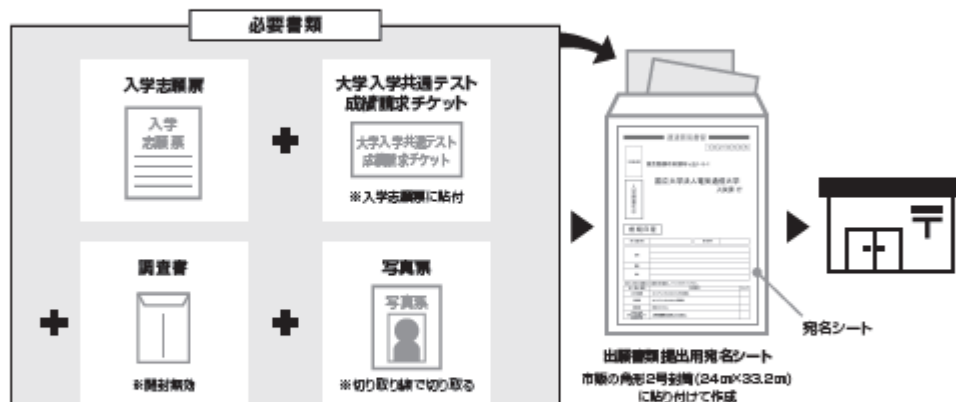
STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類をカラーで片面印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に必着となるように郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。



送付先

出願書類の送付先は宛名シートに自動で印刷されます。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。
詳細は募集要項「出願書類等」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・出願書類は募集要項に記載の場合を除き一切返却しません。

「入学志願票・写真票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「**印刷**」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「**印刷**」のボタンをクリックできるようになり出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。
登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。
インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録および入学検定料の支払いは出願締切日の17時00分まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

受験票のダウンロードが可能になりましたら、A4用紙にカラーで片面印刷し、切り取り線で切り取ったうえで、試験当日に持参してください。(募集要項参照)

※パソコン等の画面上の受験番号と実際に印刷された受験票の受験番号が一致していることを必ず確認してください。



XV. 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人電気通信大学個人情報保護規程」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願書類に記載された氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜(出願処理、選抜実施)、合格発表、入学手続業務及びこれに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、個人が特定されないかたちで、今後の入学者選抜方法の調査・研究、分析及び広報活動の検討資料の作成のために利用することがあります。
- (3) 上記(1)及び(2)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。その場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲内で、保有する個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- (4) 入学者の個人情報については、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

XVI. 入学試験の個人成績の開示について

一般選抜入学試験の個人成績を受験者本人に限って開示します。なお、過年度の成績開示については行いません。

- (1) 開示対象者
一般選抜を受験し、インターネット出願登録時に個人成績の開示申請を行った者を対象とします。出願期間以降の申請は受け付けません。また、検定料支払後に追加で成績開示申請を行うことはできません。開示希望者は、インターネット出願サイトにおいて出願登録の際に、「成績開示の申請項目」において「希望する」を必ず選択してください。
インターネット出願登録期間 2026年1月23日(金)～2月4日(水)
 - (2) 開示内容
大学入学共通テスト合計点の換算点、個別学力検査の教科(科目)別の得点及びこれらの成績の総得点、順位
 - (3) 開示方法
インターネット出願システムのマイページ上で開示します。ログインするためのIDとパスワードは必ず記録してください。
詳細な閲覧方法については2026年4月以降に以下の本学ウェブサイト上でお知らせいたします。
<https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/admission/result.html>
- 
- (4) 第1段階選抜
一般選抜後期日程において第1段階選抜を実施した場合、不合格となった申請者には大学入学共通テストの換算点を開示いたします。開示手数料の返還は行いません。
 - (5) 開示手数料
開示には1回の出願につき手数料として1,000円が必要となります。開示手数料は出願時に検定料と併せてお支払いください。
 - (6) 本学の受験を希望し開示手数料を納付した受験者のうち、
 - ① 出願をしなかった者
 - ② 書類が受理されなかった者については検定料と併せて開示手数料についても返還を行います。
 - (7) 開示期間
2026年5月7日(木)～5月29日(金)

XVII. 2025年度入学者選抜実施結果

- ・「志願者数」及び「受験者数」は第1志望の類での人数であり、「合格者数」には第2志望の類での合格者を含みます。
- ・総得点による合格者の合格最低点及び合格平均点には、第2志望の類での合格者の成績を含みます。
- ・追加合格を行った場合、合格者の最低点及び平均点において、追加合格した者の数値は含みません。

1. 前期日程

(1) 募集人員，志願者数，受験者数，合格者数

類	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
I 類（情報系）	126	593	557	133
II 類（融合系）	114	458	442	123
III 類（理工系）	114	384	366	125
合計	354	1435	1365	381

(2) 〔教科・科目に係る個別テスト高得点による優先合格者(45名以内)〕の教科・科目に係る個別テスト最高点，最低点及び平均点

(500点満点)

	教科・科目に係る個別テスト		
	最高点	最低点	平均点
情報理工学域	432.00	380.00	394.91

(3) 総得点〔大学入学共通テストの得点(換算点)と教科・科目に係る個別テストの得点の合計による合格者の最高点，最低点及び平均点

(1000点満点)

類	最高点	最低点	平均点
I 類（情報系）	806.25	692.00	730.00
II 類（融合系）	788.50	684.00	713.43
III 類（理工系）	761.25	663.00	688.51

2. 後期日程

(1) 募集人員，志願者数，受験者数，合格者数

類	募集人員	志願者数	一次選考 合格者数	受験者数	合格者数
I 類（情報系）	96	835	実施せず	435	119
II 類（融合系）	89	601		333	118
III 類（理工系）	85	637		347	120
合計	270	2073		1115	357

(2) 〔教科・科目に係る個別テスト高得点による優先合格者(30名以内)〕の教科・科目に係る個別テスト最高点，最低点及び平均点

(600点満点)

	教科・科目に係る個別テスト		
	最高点	最低点	平均点
情報理工学域	462.00	390.00	412.68

(3) 総得点〔大学入学共通テスト試験の得点(換算点)と教科・科目に係る個別テストの得点の合計〕による合格者の最高点，最低点及び平均点

(950点満点)

類	最高点	最低点	平均点
I 類（情報系）	673.75	573.13	618.01
II 類（融合系）	665.00	550.50	589.51
III 類（理工系）	694.75	540.50	581.74

【お問い合わせ先一覧】

問い合わせ内容	担当（連絡先）
入学試験に関する質問	入試課入学試験係 (042-443-5103)
入学金・授業料に関する質問	財務課出納係 (042-443-5040)
学生生活全般に関する質問	学生課学生係 (042-443-5087)
入学金・授業料免除及び奨学金制度に関する質問	学生課経済支援係 (042-443-5089・5090)
学生宿舎・寮に関する質問	〔申込みについて〕 学生課課外・厚生係 (042-443-5083) 〔その他〕 UEC Port管理人室 (「学生宿舎・寮」管理人室) (042-429-3170)

- ・電気通信大学ウェブサイト

<https://www.uec.ac.jp/>



- ・入試情報

<https://www.uec.ac.jp/news/admission/>

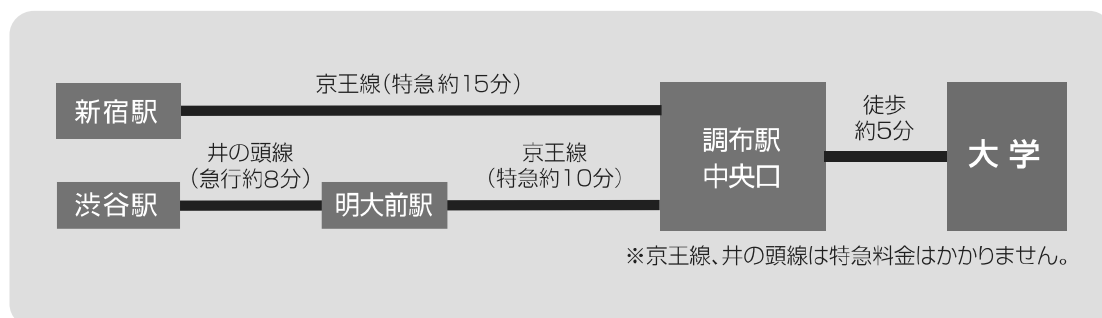
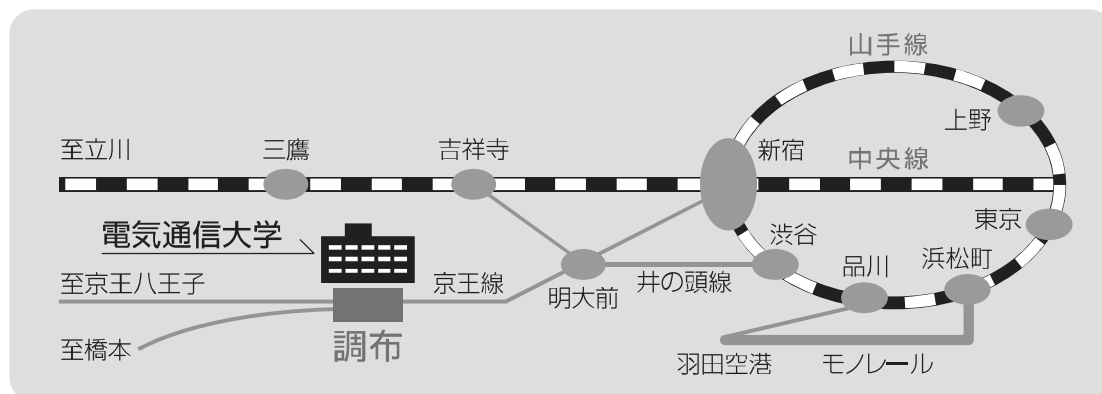
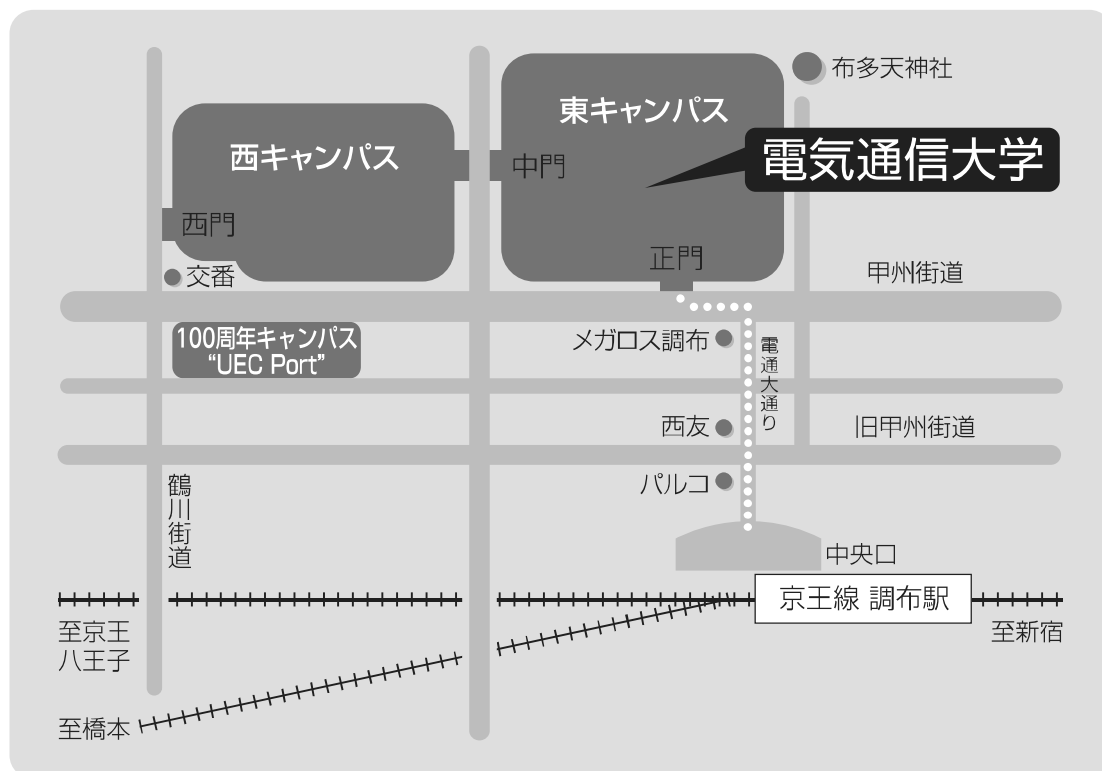


- ・インターネット出願登録サイト

<https://e-apply.jp/ds/uec/>



電気通信大学への案内図



電気通信大学 入試課

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

TEL: 042-443-5103

E-mail open-camp@office.uec.ac.jp

<https://www.uec.ac.jp/>

令和7年10月

電気通信大学

2026年(令和8年)4月以降の授業料の改定について

電気通信大学は、2026年(令和8年)4月以降の入学者にかかる授業料について、以下のとおり改定することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

授業料改定額(年額)

2026年(令和8年)4月以降

学士課程入学者(昼間コース)

現行 535,800円 ⇒ 改定後 642,960円 (107,160円増(標準額の20%))

学士課程入学者(夜間主コース)

現行 267,900円 ⇒ 改定後 321,480円 (53,580円増(標準額の20%))

授業料値上げに関する学長メッセージ

https://www.uec.ac.jp/news/announcement/2025/20251031_7246.html

